

AUT/AUTA 取付説明書

AUR/AURA 取付説明書

(取扱説明は別紙を参照ください)

非常開装置付の場合、非常開シリンダー部の切込み、取付けが異なります。
非常開装置に添付している取付説明書に従ってください。

⚠ 電気錠は分解しないでください。また、投げたり、落としたり等のショックを与えないでください。電気錠が正常に動作しなくなる場合があります。

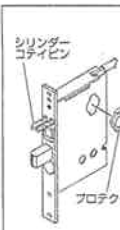
⚠ 扉の錠前取付部に、補強材が入っていることを確認してください。補強材の無い扉では、丸座取付により扉がたわみ、錠が正常に動作しない恐れがあります。

1. 切り込み

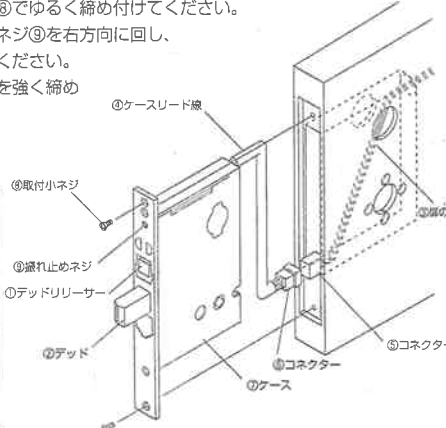
・扉枠に必要な切り込みをしてください。

2. ケース取付け

- 1) デッドリリーサー①を指で軽く押し、デッド②を突出させてください。
- 2) 扉内の結線をし、扉の配線③とケースリード線④のコネクター⑤⑥をしっかり接続してください。
・扉の配線は、ケースの取り出しができるよう、30cmほどたるませてください。
- 3) ケース⑦を取付小ネジ⑧でゆるく締め付けてください。
- 4) ケース前面の振れ止めネジ⑨を右方向に回し、ケースの振れを止めてください。
- 5) その後、取付小ネジ⑧を強く締めてください。

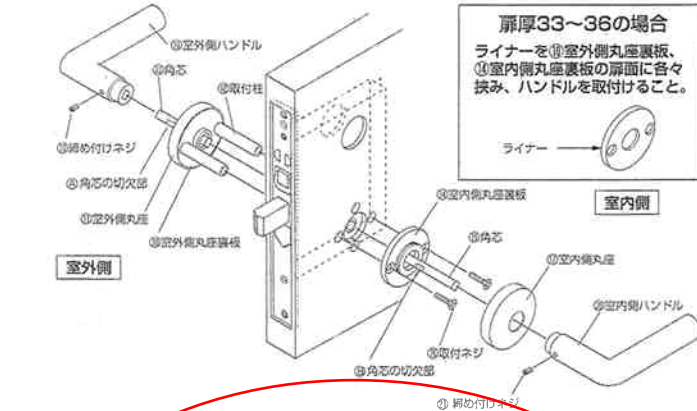


2型: ケースのサムターン側に取り付けてください。
3型: ケースのシリンダー側に取り付けてください。



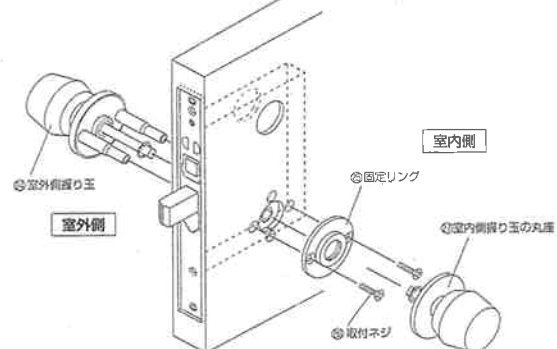
3. レバーハンドル取付け (レバーハンドルの場合)

- 1) 丸座裏板⑩と一体になった室外側丸座⑪ (取付柱⑫付) の角芯⑬の切欠部⑭を戸先側に向け、室外側丸座⑪を室外より取り付け、室内側の丸座裏板⑩の角芯⑬の切欠部⑭を戸先側に向け、取付ネジ⑮で取付けてください。
・丸座裏板は室内側丸座に組み込まれているので、外してから取付けてください。
・締め付けはしっかりと均等に行ってください。
- 2) 室内側丸座⑯を室内側丸座裏板⑩にねじ込んでください。
- 3) 室外側ハンドル⑰を差し込み、締め付けネジ⑱を締込み、室内側よりもう一方のハンドル⑲を締め付けネジ⑲にて取付けてください。



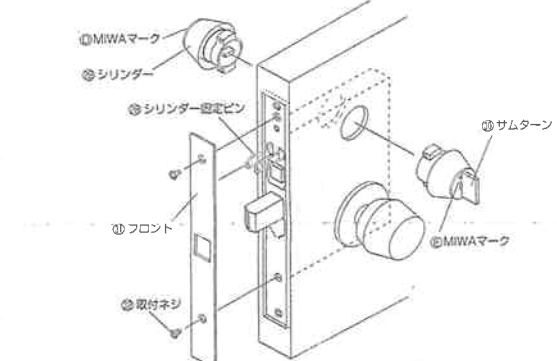
3. 握り玉取付け (握り玉の場合)

- 1) 室外側より室外側握り玉⑳を挿入してください。
- 2) 室内側より固定リング㉑を取付ネジ㉒で均等にしっかり取付けてから室内側握り玉の丸座㉓を右方向に回して取付けてください。



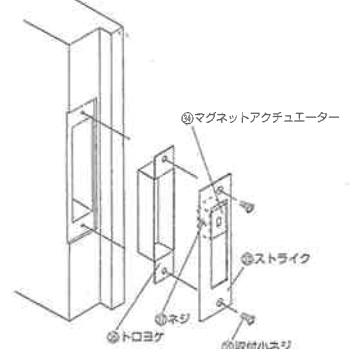
4. シリンダー・サムターン取付け

- 1) シリンダー固定ピン㉔を引き出し、シリンダー㉕・サムターン㉖をMIWAマーク㉗㉘を上向きにしてケースに挿入し、固定ピンを押し込み装着してください。
- 2) フロント㉙を取付ネジ㉚で取付けてください。



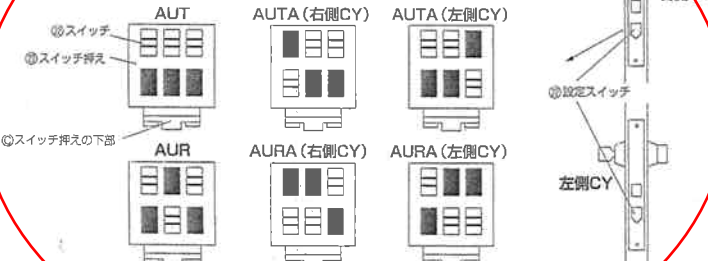
5. ストライク取付け

- 1) ストライク㉛はマグネットアクチュエーター㉜が上になるようにし、トロヨケ㉝と同時に取付小ネジ㉞にて扉の開閉に合わせ取付けてください。
(マグネットアクチュエーター㉜が下になる場合は、ネジ㉞をはずし上側になるように付け替えてください。)



設定スイッチ㉟ (錠種 (機能) の変更が必要な場合のみ使用)

スイッチは発注時の錠種 (機能) に設定されています。
(必要に応じ、スイッチ押え㉟の下部㉞を軽くこじ開け、軽くスイッチを上下して必要な錠種 (機能) の設定をしてください。)



設定後は、スイッチ押え㉟を確実にめ込んでください。

- ⚠ 設定スイッチの変更は必ず電気錠制御盤の電源を切った (OFFした) 状態で行ってください。
- ⚠ 設定スイッチの変更が終了したら、電気錠制御盤の電源を入れ (ONにし) 錠種の設定操作をしてください。
- ⚠ 電気錠制御盤が機能切り替え後の電気錠を制御できることを、ご確認ください。

6. 動作確認

最後にシリンダー、サムターン、レバーハンドル (握り玉)、デッドが正しく動作するかご確認ください。

電気仕様及び内部回路

名称	電圧	電流	過電時間	通電率
ソレノイド (解錠動作)	DC24V (±20%)	0.3A (±20%)	連続	1
マイクロスイッチ (取付用)	DC24V	2mA~100mA	有効チリ寸法 6mm以内	
マイクロスイッチ (電源用)	DC24V	2mA~100mA		

リード線 長さ400mm (9Pコネクター付) AWG-24UL10C7 耐熱ビニール電線

